

市民活動補助事業の対象事業が決定しました

市民活動補助事業とは？

下野市自治基本条例の基本理念である「市民が主役のまちづくり」を目的とし、市民団体が、地域のため、社会のために自主的に取り組む市民活動等の事業を推進するための公募型補助制度です。申請のあった事業は、選考会（会長：陣内雄次宇都宮大学教授）において公益性や発展性等を審査し、定められた基準を満たした事業に補助金を交付します。

今年度の補助事業について

今年度は15事業を補助決定しました。12事業が昨年度からの継続、3事業が新規です。子育て世代の支援、子どもや高齢者を含めた地域での居場所づくり、文化財の保全保護などが新たに提案され、まちづくりの原動力となる市民活動が活発になっています。



選考会の様子



昨年度の吉田村まつりマルシェの様子

市民活動補助事業 一覧

事業名・団体名	事業概要	種類
しもつけ親子フェスティバル 下野市幼稚園連合会	市内7つの幼稚園・認定子ども園が連携協力し、乳幼児から小学3年生までの子どもをもつ若い世代の親子向けにイベントを開催。観劇、おりがみ、うちわ作り、ゲームなどを通し、子ども達に遊びを提供する。また、子育て・育児相談コーナーを設置し、保護者の悩みや相談を受け付ける。	継続 5年目
しもつけオープンガーデン 推進事業 しもつけオープンガーデン クラブ	個人や企業等団体の庭を一般に公開する「オープンガーデン」を開催し、市内の景観向上と市内外の交流を図る。また、講座への参加や講習会の開催により、参加者の増加やオープンガーデンの質・量の向上を目指す。	継続 2年目
けんこう広場deマルシェ事業 けんこう広場deマルシェ 実行委員会	「団塊ジュニア世代・ポスト団塊ジュニア世代」の参加を促進し、新たな多世代間交流の場としてマルシェイベント「みんなのMarche in けんこう広場」を開催し、世代をつなぐ暮らしやすい地域づくりを目指す。また、イベント運営に小中高校生の協力を得るなど、市民の活躍の場の拡大に努める。	継続 2年目
親子ふれ愛めっせ 親子ふれ愛めっせ実行委員会	お母さんたちが自分らしく輝きながら、出産や子育てを安心してできるまちづくりを目指す。会場で様々な体験イベント・講座を開催し、親同士、世代を超えた市民同士の交流の場を創出することで、お母さん・お父さんのリフレッシュ等のきっかけになるよう取り組む。	新規 スタート コース
仁良川ふれあい強化事業 仁良川レクリエーション 広場をつくる会	仁良川地区は転入者が多いため、多世代間の交流ができる軽スポーツ・夏祭りイベントを定期的で開催し、地域参加のきっかけを作る。事業効果を上げるため幅広い層に周知徹底を図り、地域の一体感を醸成し住みよい地域を目指す。	継続 4年目
しあわせのえんむすび音頭普及 エコライフまつり実行委員会	しあわせのえんむすび音頭のCDと踊りを収録したDVDを作成するなど、同音頭をグリーンタウン地域に普及浸透させるため活動する。エコライフまつりの他、運動会等の学校行事に音頭の踊りを取り入れてもらい、児童生徒や保護者、地域有志と一緒に踊る企画を行うなど、郷土への愛着心を高める活動も行う。	継続 5年目